

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等					
						ボ	障	ス	日	国	
1964	あきる野市	東秋留小学校		秋川歌舞伎鑑賞教室	秋川歌舞伎保存会と歌舞伎クラブによる秋川歌舞伎の鑑賞会の実施 5年生に対するワークショップの実施					○	
1965	あきる野市	多西小学校		伝統文化	学年ごとに地域の伝統・文化を学ぶ学校公開の実施					○	
1966	あきる野市	西秋留小学校		特別支援学校との交流学習	互いの学校を紹介し合う活動を通して、近隣の特別支援学校の児童・生徒と計画的に交流活動を実施	○	○				
1967	あきる野市	屋城小学校		ポッチャ体験会	パラスポーツのポッチャ体験会を通して、児童の障がい者理解を深めるとともに、パラスポーツへの関心の向上。		○	○			
1968	あきる野市	南秋留小学校		アスリートによるスポーツ体験教室	学生アスリートや地域のスポーツ指導者を招聘し、陸上運動やなわとび運動などの体験授業を実施した。					○	
1969	あきる野市	草花小学校		「草花『るの育』」	SDGsの視点を取り入れ、地域の自然、伝統・文化、地域産業・観光、防災、まち作り等、地域を知り・地域と関わり・地域でできることをする学習を推進する。地域や日本人として誇りに思う心を育てる。					○	
1970	あきる野市	一の谷小学校		様々な国の文化や自然を学ぼう	日本ガラバゴス協会事務局長の方を招き、ガラバゴス諸島の話と交流を行う。ガラバゴス諸島の生き物の写真を掲示したり、ガラバゴス諸島の現状を伝えていたが、学習を深めた。					○	○
1971	あきる野市	前田小学校		パラスポーツ講演会	パラスポーツ選手の講演を聴き、選手に質問したり、互いに学んだことを伝え合ったりして、パラスポーツや障害者への理解を深める。		○	○			
1972	あきる野市	増戸小学校		マラソン大会	朝の時間や休み時間に、継続的に持久走に取り組む。各学年で設定した距離を走り、タイムを記録する活動を実施。					○	
1973	あきる野市	五日市小学校		人間理解教育	特別支援学級担任による「人間理解学習」を各学級1時間ずつ実施。障害に対する理解を深めて、通常学級・特別支援学級の児童が共生していけるよう、日常から交流を深めている。		○				
1974	あきる野市	秋多中学校		能体験	観世流能楽師で国の重要無形文化財保持者の北浪貴裕先生による「能」の実演の鑑賞と実際に生徒が面や衣装の着用等の活動を実施					○	
1975	あきる野市	東中学校		体力向上	保健体育の授業の冒頭で体づくり運動を実施。また、昼休みの校庭開放を実施している。					○	
1976	あきる野市	西中学校		パラスポーツ講演会	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会女子車いすバスケットボールに出場したパラリンピアンを講師として招き、講演会及び実演と体験教室を実施した。	○	○	○			
1977	あきる野市	御堂中学校		あいさつ運動	月に1回「あいさつ運動」週間を設定し、ボランティア生徒が登校する生徒に対し、あいさつを行う	○					○
1978	あきる野市	増戸中学校		あいさつ運動	小・中学校の生徒会が主体となり、あいさつ運動を実施する。	○					

ボ・・・ ボランティアマインド
 障・・・ 障害者理解
 ス・・・ スポーツ志向
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り
 国・・・ 豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1979	あきる野市	五日市中学校		茶道体験の実施（全学年）	2時間の指導計画で実施する。1時間目は、映像教材を使用し、茶道の歴史等についての学習を行う。2時間目は、地域の茶道の先生を招き、作法等を教えていただきながら、お茶を点てる体験を行う。				○	

ボ・・・ボランティアマインド
 障・・・障害者理解
 ス・・・スポーツ志向
 日・・・日本人としての自覚と誇り
 国・・・豊かな国際感覚